

OAシステムネットワーク機器のソフトウェアバージョンアップ等に関する業務委託
の実施および契約締結について（案）

OAシステムにおいて一部のネットワーク機器のソフトウェアバージョンアップ等の対応を実施する。

本件の委託にあたっては、2021年に締結したソフトウェア開発委託基本契約書に基づき、下表に示す件名にて、別紙1のとおり注文書を発行し個別契約を締結する。

1. 契約先：富士通株式会社

2. 調達方法

随意契約

【理由】本業務委託は、既存システムおよび関連するシステムや運用拠点との通信を熟知した上で実施する必要があることから、既存システム環境への知見・理解があり、安定したシステム運用の継続を担保できるのは保守業務委託先の富士通株式会社のみである。よって、会計規程第23条第1項（1）契約の性質又は目的が競争入札を許さないときに該当すると判断できるため。

3. 契約期間：契約締結日～2026年3月19日

4. 契約の公表

「会計・調達業務の細則に関する規程」第24条（契約の公表）の規定に基づき、契約締結後に契約件名、契約先、契約金額及び契約締結日を公表する。

5. その他

（1）秘密情報の開示：あり

秘密情報の契約先への開示にあたっては「OAシステム ソフトウェア開発委託基本契約」第32条の規定に基づき、適正に管理する。

（2）再委託：あり

再委託にあたっては、「OAシステム ソフトウェア開発委託基本契約」第24条に規定し、指定様式の「再委託承認申請書」を受領する。申請内容は事前に適正である旨確認済みである。

表 契約概要

件名	OAシステムネットワーク機器のソフトウェアバージョンアップ等に関する業務委託
目的	ネットワーク機器における継続的な安定性の確保
委託内容	ネットワーク機器のソフトウェアバージョンアップ対応等
委託先	富士通株式会社
契約期間	契約締結日～2026年3月19日
契約形態	委託契約（請負）

以上

【添付資料】

別紙1：注文書「OAシステム ネットワーク機器のソフトウェアバージョンアップ等に関する業務委託」

別紙2：委託仕様書「OAシステム ネットワーク機器のソフトウェアバージョンアップ等」

別紙1、2は情報管理規程第4条（情報の格付の区分）の規定に基づく秘密情報に該当するため非公表とする。